

2022年3月23日

当院に入院された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 ポリファーマシーの解消を目的とした持参薬の実態調査

※ポリファーマシーとは、多くの薬を服用することにより、有害事象が発生することを指します。

【研究機関】 JA 北海道厚生連 帯広厚生病院薬剤部

【研究責任者】 田本 光莉（帯広厚生病院薬剤部・薬剤師）

【研究の目的】

当院に入院した65歳以上の患者の持参薬を調査することにより、高齢者の処方薬剤数および処方薬の種類における実態を把握し、ポリファーマシーを解消するために病院薬剤師として介入する方法を検討することを目的としています。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2021年10月1日から2021年12月31日までの間に入院された65歳以上の方

●利用するカルテ情報

- ① 年齢
- ② 性別
- ③ 持参薬
- ④ 処方元の病院
- ⑤ 当院での診療科

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。